和歌山県 話題事項

令和7年10月14日

資料提供済

令和7年10月10日

知らないオドロキが色々色々

聖地リン Seich Resort WAKAYAMA 和歌山

11月5日「世界津波の日」関連行事について

平成27年12月、国連総会において11月5日が「世界津波の日」と制定されました。

「世界津波の日」は、本県の偉人である濱口梧陵翁が安政南海地震の際、稲むらに火をつけることにより津波から多くの命を救い、その後、私財を投じて広村堤防を築堤することで村を復旧・復興に導いた故事にちなみ制定されたものです。



濱口梧陵翁

「世界津波の日」を契機に、県や市町村等において、県民の防災 意識の向上を図るため各種行事を実施します。

「世界津波の日」関連主要行事

● 稲むらの火祭り(広川町)	10月18日(土)
● 由良町地震防災訓練(由良町)	10月26日(日)
● 御坊市 市内一斉地震・津波避難訓練(御坊市)	11月 2日(日)
● 美浜町津波避難訓練(美浜町)	11月 2日(日)
● 串本町内一斉避難訓練(串本町)	1 1 月 3 日 (月)
●「世界津波の日」地震・津波避難訓練(県内各地)	1 1 月 5 日 (水)
● 呼び上げ地蔵避難訓練(海南市)	1 1 月 5 日 (水)
● 津浪祭(広川町)	1 1 月 5 日 (水)
● 湯浅町内一斉津波避難訓練(湯浅町)	11月 8日(土)
● みなべ町南部・岩代・上南部地区防災訓練(みなべ町)	11月 8日(土)
● すさみ町津波避難訓練(すさみ町)	11月 8日(土)
● 那智勝浦町内統一津波避難訓練(那智勝浦町)	11月 8日(土)
● 海南市防災訓練(海南市)	11月 9日(日)
● 濱口梧陵国際賞授賞式及び受賞者の県内招致	10月から11月頃
(東京都内、広川町)	

連絡先

危機管理部 危機管理局 危機管理消防課

担 当:外村(とむら)、宮永

電 話: 073-441-2273 内線: 4008, 4005

令和7年度「世界津波の日」関連行事

● 稲むらの火祭り

濱口梧陵の偉業を学び、地震・津波への防災意識を高めるため、平成15年から開催している。 参加者は松明を持ち、史実に沿って廣八幡宮まで行進する。

日 付:10月18日(土) (雨天の場合は翌19日)

場所:広川町役場前ほか

主催団体:稲むらの火祭り実行委員会問合せ先:同上(0737-63-6283)





● 由良町地震防災訓練

| 災害時に迅速な避難を行えるよう、防災行政無線で大津波警報発表の訓練放送を行い、住民に対し各地区 |の一時避難場所等に避難する津波避難訓練を実施する。併せて、移動系の防災行政無線を使用し、各地区と |通信訓練を実施する。

日 付:10月26日(日)

場 所:由良町内 主催団体:由良町

問合せ先:同上 総務政策課(0738-65-1801)

● 御坊市 市内一斉地震・津波避難訓練

│ 大津波警報(訓練)のサイレンを市内一斉に放送し、市民の方々それぞれで津波避難訓練を実施していた │だき、適切な避難行動の確認や防災意識の向上を図る。

日 付:11月2日(日) 場 所:御坊市内

主催団体:御坊市

問合せ先:同上 総務部 危機管理課(0738-23-5528)

● 美浜町津波避難訓練

南海トラフ地震を想定し、一時避難場所等に避難する津波避難訓練を実施する。

日 付:11月2日(日) 場 所:美浜町内

主催団体:美浜町、自主防災会

問合せ先:同上 防災まちづくりみらい課(0738-23-4902)



● 串本町内一斉避難訓練

住民の津波防災意識の向上や適切な避難行動を身に付けるため、防災行政無線で大津波警報発表を周知し、住民に対し各地区の一時避難場所等への避難を促す津波避難訓練を実施する。

日 付:11月3日(月) 場 所:串本町内

主催団体:串本町

問合せ先:同上 総務課(0735-62-0555)

● 「世界津波の日」地震・津波避難訓練

「世界津波の日」の趣旨を伝え、津波防災の意識を高めるとともに、適切な避難行動の定着を図るため、 県内全市町村において、地震・津波避難訓練を実施する。

日 付:11月5日(水)

実施団体:国、県、市町村、保育所、幼稚園、小・中学校、義務教育学校、

高等学校、特別支援学校、自治会・自主防災組織 他

訓練内容:気象庁が発する「緊急地震速報(訓練報)」や市町村、学校が

発する訓練報を機に身の安全を守る以下の訓練を実施

① 情報伝達訓練

② シェイクアウト訓練

③ 避難カードによる避難場所の確認

④ 「世界津波の日」「津波防災の日」 「稲むらの火」に関する学習 等

※取材先一覧は別紙のとおり



● 呼び上げ地蔵避難訓練

安政南海地震のとき、大津波から逃げ場を失った人々の命を救ったとされる呼び上げ地蔵の伝承を活用した夜間避難訓練を実施する。

日 付:11月5日(水)

場所:海南市内

主催団体:上神田自治会自主防災会

共 催:神田地蔵寺



● 津浪祭

安政南海地震の津波により犠牲となった人々の霊を慰め、また、濱口梧陵の偉業を後世に語り継ぐため、 犠牲者の50回忌となる1903年から開催され、100年以上実施している。

日 付:11月5日(水)

場 所:広川町主催団体:広川町

問合せ先:同上 総務課(0737-23-7732)





● 湯浅町内一斉津波避難訓練

地震発生時の身体防御、津波からの避難行動等、一連の災害時行動を実践するとともに、町民らの助け合いによる自助・共助について確認し、各参加者での現状把握、課題発見を行い、防災意識の向上を目的とする訓練を実施する。

日 付:11月8日(土)

場 所:湯浅町内 主催団体:湯浅町

問合せ先:同上 総務課(O737-64-1108)

● みなべ町南部・岩代・上南部地区防災訓練

夜間想定の地震・津波避難訓練(シェイクアウト訓練後、各地区の避難場所へ避難を実施)

日 付:11月8日(土)(予備日:11月15日(土))

場 所:みなべ町内南部・岩代・上南部地区

主催団体:南部・岩代・上南部地区の22自主防災会及び

みなべ町自主防災会連絡協議会

問合せ先: みなべ町役場総務課 消防防災室(0739-72-2051)



● すさみ町津波避難訓練

沿岸地域(津波浸水対象区域の地区)を対象に津波避難訓練を実施する。訓練終了後、町職員については 防災センターにて仮設トイレ等の設置訓練を実施する。

付:11月8日(土) 所:すさみ町内 主催団体:すさみ町

問合せ先:同上 総務課 防災対策室

● 那智勝浦町内統一津波避難訓練

南海トラフ巨大地震及び東海・東南海・南海3連動地震において、津波避難困難地域として町内の多くの 地区が指定され、町では津波避難施設等の整備を中心とした防災対策を強く推進している。

あらゆる防災対策を行っているが、最も重要なことは、地域住民が発災時に「避難行動を起こすこと」であり、津波災害発生が予想される状況下において、「自助」「共助」を念頭に置いた避難行動や情報伝達等 が確実に実行できるよう津波避難訓練を実施する。

付:11月8日(土) 所:那智勝浦町内

主催団体:自主防災組織及び地区住民

関係機関:新宮警察署

問合せ先:那智勝浦町役場総務課防災対策室(0735-29-7121)





● 海南市防災訓練

南海トラフ地震に備え、市内全域で防災訓練を実施(①)。市民は、防災行政無線や緊急速報メール等に よる地震や津波発生の伝達に合わせて、あらかじめ決めた避難場所等への避難訓練を行い、自治会や事業所 は、それぞれの特性に応じた避難誘導訓練等を実施する。また、「南野上地区」を重点地区とし、南海トラーフ地震による被害を想定した、避難訓練及び避難所開設・運営訓練等(②)を実施する。

付:11月9日(日)

所:①海南市内 ②南野上小学校 体育館

主催団体:①②海南市

訓練内容:①避難訓練、避難誘導訓練等

②避難訓練、避難所開設•運営訓練等



● 串本・古座川官公署等連絡協議会津波災害対応訓練

南海トラフ巨大地震に備え、串本町及び古座川町内官公署等の相互連携した津波災害対応訓練を実施し、 官公署等の総合的な対応能力を向上させる。

付:11月9日(日) 所:上野山防災広場ほか

参加機関:串本町、新宮警察署、串本国道維持出張所、関西電力送配電(株)、

航空自衛隊串本分屯基地、県串本建設部、県立青少年の家、 県水産試験場、古座川町、新宮公共職業安定所串本出張所、

串本郵便局、県新宮保健所串本支所、串本町消防本部、串本海上保安署

訓練內容:海上陸上輸送訓練、情報収集・現本設置訓練、救護所設営訓練、車両救出訓練、火災消火訓練、瓦礫撤去訓練、倒壊家屋救出訓練

問合せ先: 串本町 総務課(0735-62-0555)



● 濱□梧陵国際賞

「世界津波の日」に関連し、沿岸防災技術分野で顕著な功績を挙げた国内外の個人または団体を表彰する 国際賞として、平成28年度に創設された。また受賞者の県内招致を実施する。

〔濱口梧陵国際賞授賞式及び記念講演会〕

日 付: 10月から11月頃 場 所:海運クラブ(東京都) 主催団体:国際津波・沿岸防災技術啓発事業組織委員会

〔受賞者の県内招致〕

付:10月から11月頃

所:広川町 場

問合せ先: 和歌山県 危機管理消防課(O73-441-2273)





令和7年度「世界津波の日」地震・津波避難訓練の取材について

取材希望がある場合は、必ず前日までに学校の担当者に直接連絡していただき、取材の方法等について調整をお願いします。 「世界津波の日」地震・津波避難訓練(11月5日開催)については、以下の学校において取材が可能となっております。

【取材が可能な学校】

	:							
学校名	人数	実施場所	住 所	実施時間	訓練概要	担当者	台뫞巺킓	E-mailアドレス
紀央館高等学校	445	紀央館高等学校グラウンド 御坊市湯川町小松原43-1	御坊市湯川町小松原43-1	13:20~15:30	全校一斉 シェイクアウト訓練 【1年】自衛隊講習 【2, 3年】津波防災学習(DVD)	平木 俊宏	0738–22–4011	0738–22–4011 <u>vice−principal@kiokan−h.wakayama−c.ed.ip</u>
下里中学校	99	下里中学校⇒避難場所	那智勝浦町下里480	$10.00 \sim 10.30$ $14.25 \sim 15.15$	・全校一斉 避難訓練(教室⇒避難場所指定の裏山) ・防災学習(地震・津波・避難生活)	前地 孝也	0735-58-0009	0735-58-0009 simochu@zd.ztv.ne.jp
箕島小学校	240	箕島小学校運動場 ⇒ 長峰農道高台	有田市箕島155	10:00~11:25	(治量道無過長少量の運動場→長峰農道高台)	中谷 烷也	0737-82-2034	0737–82–2034 minosho@lime.ocn.ne.jp
広小学校	101	広小学校校舎⇒広八幡宮	広川町広631	9:20 ~12:00	・情報伝達訓練 ・シェイクアウト訓練 ・避難場所の確認 ・「津波防災の目」等についての学習 ・列車からの避難訓練	小島 久佳	0737-62-2076	0737-62-2076 hirosyo@cronos.ocn.ne.jp
湯浅小学校	327	湯浅町役場	湯浅町青木668-1	9:00~11:00	・シェイクアウト訓練 ・避難訓練(教室→湯浅町役場)	生田敦	0737-63-6501	0737-63-6501 yusho-kyoto@yuasa.edjp
塩屋小学校	96	塩屋小学校	御坊市塩屋町南塩屋17	10:00~12:00	・全校一斉 避難訓練(関電社宅跡地~タンク山) ・ライフジャケット着用	佐々木 恵里		0738-22-0859 <u>shioya-es@gobo.ed.jp</u>
松原小学校	127	松原小運動場,体育館	美浜町吉原774-5	10:05~10:45	・全校一斉、避難訓練 (教室→グラウンド→2次避難で屋上へ) ・ライフジャケットの着用の練習	楠見 智弘	0738-22-0198	0738-22-0198 matsubara@town-mihama-wakayama.jp

※学校によっては、気象庁が発する緊急地震速報(訓練報)を使用しない場合があります。

然 老】

●「世界津波の日」地震・津波避難訓練(11/5)参加予定人員

約74,900人(市町村等:約28,300人、小·中·高等学校:約37,700人、幼稚園·保育所等:約5,100人、県職員:約3,800人)

●「世界津波の日」地震・津波避難訓練(11/5)及び「世界津波の日」以外の避難訓練参加予定人員:約108,000人